



SHOKEI



幼稚園／春の遠足

2016年4月スタート 尚綱学院大学 特別コース 「国際教養コース」

輝き
学生ボランティアチームTASKI
教職員エッセイ 梅の花
幼稚園教員／猪股 千穂

卒業生コラム はばたき
現代川柳作家(現代川柳 かもめ舎会員)／福岡 理恵さん
今号の言葉 宗教主任からのメッセージ
情報掲示板 学校行事報告、同窓会コーナー
後援会総会

vol.
508
2016年(平成28年)
7月10日発行

SHOKEI 2016 508 2016年4月スタート 尚綱学院大学 特別コース「国際教養コース」

OPEN SCHOOL 2016 中学校・高等学校 オープンキャンパス・入試説明会等 開催日程

尚綱学院中学校・高等学校では、2017年度入学生を対象としたオープンキャンパスや入試説明会を開催します。詳しくは下記までお問合せください。なお、ホームページにも随時ご案内をしますので、そちらも合わせてご覧ください。

| 開催日 | 対象 中高一貫中学校 小学生と保護者の方 対象 | 高等学校 中学生と保護者の方 対象 |
|------------------------------|---|---|
| 2016年 7月23日(土) | オープンキャンパス①9:30~12:30 (学校紹介・体験授業・入試説明・学校見学) | |
| 7月30日(土) | | オープンキャンパス 9:30~12:30 (コース紹介・体験授業/学校生活と部活動紹介) |
| 8月27日(土) | 尚綱祭(文化祭) 入試相談会 10:00~14:30 | |
| 9月10日(土) | オープンキャンパス②9:30~12:30 (学校紹介・体験授業・入試説明・学校見学) | |
| 10月29日(土) | 入試説明会 10:00~12:00 | 入試説明会 13:30~16:00 |
| 11月12日(土) | | 入試対策講座①(国・数・英) 個別相談会 9:00~12:30 |
| 11月19日(土) | 入試対策講座①(国・算) 個別相談会 9:00~11:30 | 入試対策講座②(理・社) 個別相談会 9:00~12:00 |
| 12月 3日(土) | 入試対策講座②(国・算) 個別相談会 9:00~11:30 | |
| 2017年 1月 16日(月) ~18(水) | 入試相談会 17:00~18:30 | |

お申込み・お問い合わせは 尚綱学院中学校・高等学校 入試広報部まで
TEL 022-264-5804(直通) FAX 022-264-5901
○E-mail mail@shokei.ed.jp ○HP http://sh.shokei.jp/

尚綱学院同窓会大学部会設立決起集会 開催概要

日時 2016年7月23日(土) 18:30~
会場 Forest Park 森のパルク
(藤崎一番町館B1F)
仙台市青葉区一番町3-4-1 TEL 022-712-6271
対象 本学を卒業された下記の方が対象です。
★2006年度(2007年3月)~2015年度(2016年3月)に、
人間心理学科、健康栄養学科を卒業された方
★2010年度(2011年3月)~2015年度(2016年3月)に、
表現文化学科、現代社会学科、生活環境学科を卒業された方
★2013年度(2014年3月)~2015年度(2016年3月)に、
子ども学科を卒業された方
会費 2,000円(5,000円のコースのうち、3,000円分を大学で負担します)
申込方法 出席の方は、7月15日(金)までにお電話でお申込みください。
教職員課 TEL 022-381-3497

尚綱学院後援会は、「尚綱誌の発行」と「学院への援助」を行っている支援団体です。学院を応援して下さる方ならどなたでもご加入いただけますので、ご協力の程お願い申し上げます。

学院への援助と共に尚綱誌が届きます。**5月 7月 9月 12月 2月**
(年6冊 5回発行) ※9月のみ通常号・入募集特集号同時発行

年会費 2,000円/年 納入方法 02230-3-2116
数年分をまとめてのお申し込みも、お待ちしております。手数料無料の振込用紙がございますのでご利用ください。

※尚綱誌購読中の方で、氏名・住所等変更された場合は、ご連絡ください。
※記事を読んでの感想・懐かしい思い出のお写真、楽しい情報等もお待ちしております。
お手紙・おハガキ・TEL・FAX・E-mailにてご連絡ください。

尚綱学院後援会 事務局
〒981-1295 宮城県名取市ゆりが丘4-10-1
TEL 022-381-3342 FAX 022-381-3467
U R L: http://ap.shokei.jp/dk/
E-mail: kokenai@shokei.ac.jp

2016年度 尚綱祭

高校テーマ
「New・・・」
中学生テーマ
「Shokei in my heart
~welcome to our
new school building」

新校舎になって初めての尚綱祭で、なにからなまでに「New」となりました。生まれ変わった尚綱祭を是非肌で感じて下さい。多くの方々のご来場を心よりお待ちしております。

開催日 / 時間
8月26日(金)・・・学内 9:30~
8月27日(土)・・・一般公開 14:30(予定)

多くの皆様のご来場、お待ちしております!!

おくやみ

八田 さと子様(86歳)
(元職員・元評議員・元同窓会関東支部長)
4月30日逝去されました

小山内 和子様(77歳)
(幼稚園教員 清野正恵様ご祖母)
5月18日逝去されました

鈴木 こすの子様(93歳)
(経営管理部・事務職員 鈴木寿様ご祖母)
5月27日逝去されました

澁谷 満奈美様(57歳)
(中高教員 澁谷洋平様ご母)
5月31日逝去されました

桂 重俊様(94歳)
(大学・環境構想学科教員 桂重樹様ご尊父)
6月16日逝去されました

遠藤 たけ子様(94歳)
(経営管理部・事務職員 遠藤育美様ご祖母)
6月22日逝去されました

編集委員
編後記 徒然日記

中高の編集委員が新年度から交代になりました。どうぞよろしくお願いいたします。

早いもので、中高の新校舎が完成してからもうすぐ1年。この夏には旧校舎があった広瀬校地に新体育館やグラウンドも完成します。

ちょうど1年前に某テレビ番組でタモリさんが旧校舎脇の「へくり沢」を訪れました。梅雨が明けたお天気の日には、少し雰囲気変わった中高周辺を散歩してみると新たな発見があるかもしれません。(M・M)

国際教養コース 4つの柱

1 グローバル教養

到達目標 主として文化、社会の側面から、グローバル社会に必要な基礎知識、広い視野を獲得し、自国の文化を尊重しつつ多様性を受容する態度を養う。

| 授業科目 | 国際社会論 |
|----------|-------------|
| 日本の言語文化 | 国際人権論 |
| 世界の宗教と文化 | 国際政治論 |
| キリスト教と文化 | 国際ビジネス文化論 |
| 異文化理解 | アジア社会論Ⅰ(中国) |
| 文化人類学 | アジア社会論Ⅱ(韓国) |
| 日本文化論 | 共生社会論 |
| 比較文化論 | 観光論 |

2 言語コミュニケーションスキル

到達目標 実社会で最低限必要なレベルの英語運用能力を養うとともに、韓国語や中国語の運用能力をさらに高める。相手に伝える、伝える言語コミュニケーションのスキルを自ら高めることができるようになる。

| 授業科目 | 実践英語C(ライティング) |
|--------------------|----------------|
| 英語コミュニケーション | 実践英語D(資格試験) |
| 英語A1(リーディング) | 韓国語Ⅰ |
| 英語B(リスニング) | 韓国語Ⅱ |
| 英語C1(コミュニケーション) | 中国語Ⅰ |
| 英語D(ライティング) | 中国語Ⅱ |
| 英語A2(リーディング) | 韓国語コミュニケーション * |
| 英語C2(コミュニケーション) | 中国語コミュニケーション * |
| 実践英語A(英語で学ぶ文化) | 日本語表現法 |
| 実践英語B(英語プレゼンテーション) | クリティカルシンキング |

3 実践グローバルスタディーズ

到達目標 身につけた知識、培ったコミュニケーション力を実際に異文化、他国の人と接するときに、様々な状況に応じた行動が取れるようになる。体験したことを振り返り、主体的な学びにつなげることができるようになる。

| 授業科目 | |
|---------------|--|
| インターンシップ(海外) | |
| 異文化理解演習(海外研修) | |
| 国際交流実習(中国・韓国) | |



▶Cow Chips 店内
店員集合写真
(昨年のシアトル語学研修)

| 授業科目 | |
|---------------|--|
| 国際教養プロジェクトⅠ * | |
| 国際教養プロジェクトⅡ * | |

※海外プログラムに参加し、一定以上の成績を修めた学生に限定

*マーク以外の科目はすでに共通教育・専門科目として置かれている科目です。

4 特別セミナー

到達目標 異なる背景・意見を持ったメンバーと共にグループ活動(プロジェクト)に主体的に参画し、協働して成果をあげることができるようになる。

| 授業科目 | |
|---------------|--|
| 国際教養プロジェクトⅠ * | |
| 国際教養プロジェクトⅡ * | |

※海外プログラムに参加し、一定以上の成績を修めた学生に限定

*マーク以外の科目はすでに共通教育・専門科目として置かれている科目です。

今年度実施される海外プログラムのご紹介

プログラム目的

- 実践を通して、短期間で英語コミュニケーション力(特にリスニングとスピーキング)の向上と強化
- 異文化・異国に身を置くことを通して、日本を様々な視点から見られるようになる



Last Day Party

イッテQ3回目 Nana

Hiyori Last Day Class

M社出発前の半径15センチのピザランチ

※写真は昨年のシアトル語学研修



インターンシップ オーストラリア・ケアンズ
2016年8月21日~8月31日

語学研修 シアトル語学研修
2016年9月3日~17日

韓国語・韓国文化研修 培材大学国際サマースクール
2016年7月29日~8月19日 または 7月30日~8月19日

語学・文化研修 弘光科技大学主催 台湾語学・文化研修
2016年8月7日~21日

海外実習 中国・韓国 国際交流実習
2016年9月上旬

2015年8月23日~9月2日[11日間]

- 1日目 仙台→ケアンズ移動
ホストファミリーと対面
- 2日目 ジェームスック大学(JCU)にてオリエンテーション、英語レッスン、プレースメントテスト、ボランティアワークのリハーサル
- 3日目 JCU登校・語学研修、高齢者施設にてボランティアワークの実施、動物園見学
- 4日目 JCU登校後 Holy Cross Primary School小学校にてボランティアワークの実施、その後ケアンズ・シティ市街地視察
- 5・6・9日目 JCU登校・語学研修・研修現場に移動後研修、個別研修
- 7~8日目 土日をホストファミリーと過ごす
- 10日目 JCU登校後海洋研究所視察、証書授与と打ち上げBBQ
- 11日目 ケアンズ→仙台



高齢者施設にて研修

ジェームスック大学



カフェにて研修



修了証書

報告 2015年度海外インターンシップ(オーストラリア・ケアンズ)

出発前学内にて、インターンシップのガイダンス、研修の心構え、TOEICテスト、マナーについて、現地事情の理解と準備、英会話と研修内容の打ち合わせ等様々な授業を受け出し、帰国後は報告会を行います。

国際教養コースについて

教務部長 木村 清

「国際教養コース」は、本学が独自に設ける学科横断型の特別コースで、本年度からスタートしました。所属する学科での学びに加え、より深く能動的な学びを行うためのコースで、所定の要件を満たした学生には、「尚絅学院大学国際教養コース修了証書」が授与されます。

もはや普段の生活や仕事においても、多様な国籍・文化を背景とした人々や商品、あるいはサービスや情報と無関係ではないられません。仙台の地下鉄東西線の案内が4ヶ国語で表示されるのを見ても、グローバル化の大きなうねりを感じることでしょう。そういった社会で必要とされる人材が備えるべき能力は語学力だけではありません。むしろ多様な考えを理解し共感できる教養とコミュニケーション力、そして何よりも、自ら考える力と行動力が必要とされます。「国際教養コース」はこのような力を身につけようという意欲や目標を持っている人に受講してもらい、胸を張って社会に巣立って欲しいという趣旨で作られました。標準的な学びのパターンとしては次のようになります。2年

次終了までに少なくとも一つの海外プログラム(インターンシップ、語学研修、サマープログラム、国際交流実習など)に参加し、3年次には海外プログラムを経験した学生が学科を越えて集まり、ディープアクティブ・ラーニングに取り組めます。また、それらと並行して、語学や視野を広げるための講義を受講します。

さて、今年度からのスタートにあたって、昨年度より学内で事前の説明会を行ってきました。そして新入生を迎えた4月のオリエンテーション期間にガイダンスが行われ、1、2年生約60名が参加しました。ガイダンスではコースの趣旨と具体的なカリキュラム、今年度予定している海外プログラムの説明がありました。

その後、コースの履修登録を受付けたところ、1年生は3学科から9名、2年生は5学科から16名合計25名の登録がありました。

コースへの登録は2年生になったときにも可能です。チャレンジ精神あふれる皆さんの参加を期待しています。

2016年
4月
スタート

尚絅学院大学 特別コース 「国際教養コース」



現代川柳作家(現代川柳 かもめ舎会員)

福岡 理恵さん

1977年 尚綱学院大学女子短期大学部英文科 卒業

[卒業生コラム]

habataki

はばたき

vol.42

学生時代に学んだ英文学が
現代川柳を作句する上での大きな力となる

現代川柳を書くことになった きっかけは？

母が末期癌で亡くならなければ、現代川柳に出会う事はなかっただろう。

短大卒業後、結婚、子育てをしながら仕事をしていた40代。

自分自身と家族の事で精一杯だった私に、母への癌宣告は、余命半年。

「これは罰なのだろうか。」痛みの中で泣く母を、泣きながら抱き、「一緒に死のうか」と思った日。

ホスピスで、母は最期まで強く、美しく生涯を締めくくる。しかし私の胸には大きな穴があき、血が流れ、ゴーゴーと冷たい風が吹く。そして、よろよろと辿り着いたのが、時実新子の現代川柳だった。

句を詠う事で、激しい悲しみや苦しみが浄化され、昇華されながら文芸として立ち上がり、その過程で、癒しを受ける。

現在、老人ホームで介護士として認知症フロアで働き、沢山の母がいる。ホームでは「Humanitude」(ユマニチュード)を取り入れており、これは、キリスト教における「私達は兄弟である」という精神とも似て、人間的な絆を作りながら介護を実践している。

尚綱で学んだことで、現在に通じていることは

短大・英文科ゼミでの講読や英詩の授業が、私の川柳のベース。

現代川柳は、マザーグースのようにリズムよく、五七五(七七五)の限られた世界で、比喩・オノマトペ・韻等様々な方法で訴えたい事を、表現します。文芸は、フィクション。常識から半歩抜け出た所から始まります。

尚綱で学んだ文学は、大きな力であり糧です。

現代川柳とは？

古川柳の三要素は、穿ち・軽み・笑い。現代川柳では、己を笑い、己をけなす。平明な言葉で深く己を掘り下げ、喜怒哀楽を伝える心のうたです。虚と実を織り交ぜながら、一篇のドラマを作り上げる事が出来ます。

明日への希望一列空に予す

清冽に生きよう滝は枯れるまい

生ききった母の小さな至結び



句会で選者を務めているところ



歌の会 音楽祭練習風景

| | |
|-------|---|
| 1977年 | 尚綱学院短期大学英文科卒業 父の転勤で東京へ転居し企業勤務、その後結婚、出産 |
| 1990年 | 一般企業にて仕事再開 |
| 2001年 | 母死去 |
| 2003年 | 時実新子の「川柳大学」に所属 |
| 2012年 | 介護福祉士として老人ホーム勤務しながら作句 |
| 2015年 | 「かもめ舎」より句集「シャドーボクシング」上梓 |

輝き

Vol.7

ボラステ学習会
(関上現地踏査)



学生ボランティアチーム TASKI

「寄り添い」の活動

2011年の東日本大震災直後から地元名取市において被災者支援活動を行っています。大学が設置したボランティアステーション内に、有志でボランティアチーム TASKI(たすき)を立ち上げ、名取市内2ヶ所の仮設住宅の支援を継続的に行ってきました。これまでは、集会所でのイベント活動や畑づくりを中心に、住民の皆さんが一時でも元気になれる場所、交流する場所を提供してきました。しかし、震災から5年が過ぎ、ようやく楽しい時間や新しい仲間との絆を取り戻していくなかで、復興公営住宅へ移る方々も

増え、再び生活での大きな変化に戸惑いや心配を抱える方がいらっしやいます。これからも、わたしたちは『寄り添い』の気持ちを忘れずに、仮設住宅に残られる方々への支援を続ける一方、仮設住宅から新しい一歩を踏み出された方々のコミュニティ形成支援として「新しいふるさとづくり」のお手伝いができればと考えています。

「つながる」「つづける」「つたえる」の3つの“つ”を大切に…

人と人が“繋がって”、“続けて”きた支援。このことをもっと多くの皆さんに“伝えたい”という思いから「ボラステ新聞」は生まれ、昨年度は10号発行することができました。2016年3月に開催された“防災未来フォーラム”においても「ボラステ新聞」を通して、TASKIの活動や思いを全国の支援者の皆さんに伝えました。



仮設住宅の皆さんとの交流

表現文化学科4年 渋谷 佳代、人間心理学科2年 田中 遥

「白紙に遊ぶ」

小学一年生の頃、落ち着きのなかった私は母の勧めで書道を習うことになりました。始まるまで不安でしたが何より先生のおおらかな人柄に安心させられたのを覚えています。おけいこの時間は無制限。週2回、2～3時間は平気で書に没頭しました。

初めて書いたのは文字でなく〇と×。筆と墨に親しんだら次はランク分けされた引き出しの中にある20数枚のお手本から一枚好きな文字を自分で選んで書きます。書きたい文字を自由に選ぶことにわくわくし、上達すると次の引き出しの中にどんなお手本が入っているのかも楽しみでした。また、老若男女

の生徒が書に親しんでおり、畳一畳分はあるような紙に挑戦する大人もいて、ゆったりとした雰囲気と墨のなんとも言えない匂いに癒され、いつしか書道教室は自分をありのままに表現出来る心地良い空間になっていきました。

あの時の記憶が懐かしくなり、数年前から書道教室に通っています。限られている時間ですが無心になれる時間。幼稚園教諭になってはたと気付いたことがあります。白紙はまさに幼児の心そのもの。そこに何をどう表現するかは無制限。墨の濃さ、筆圧、書く人の息遣いでも文字は幾通りもの姿を見せてくれます。私たちが目指す自由な保育とい

教職員エッセイ vol.42

梅の花

幼稚園教員
猪股 千穂

う白紙に、子どもがおりのままを描ける、そんな幼稚園を作っていきたいと思えます。日々の子どもたちから蒔き続けられる種の畑となり、一人ひとりが色とりどりの花を咲かせていって欲しいと願っています。



宗教主任からのメッセージ ②

田所義郎



平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。
(マタイによる福音書5章9節)

日本国憲法の草案を書いた一人である鈴木安蔵という憲法学者がいます。彼は、この草案に戦争放棄と男女平等を盛り込みました。それは彼が妻・俊子の「女性には絶対に行かせない。女性に参政権があれば戦争は起きなかつた」という言葉に心を動かされたからです。この俊子夫人はプゼル先生のバイブルクラス出身であり「プゼル伝」の著者でもある栗原基先生の娘です。平和憲法と尚綱にはつながりがあることを知り、なおいつそうこの平和憲法を大切にしていきたいと思うようになりしました。この鈴木安蔵と妻・俊子の姿を描いた『日本の青空』という映画があります。ぜひ皆さんもご覧いただきたいと思います。

中学校

4月22日(金)

縦割りHR



一年生にとつて初めての縦割り行事、縦割りHRがありました。前日の話し合いまで緊張した様子だった一年生も当日にはみんな笑顔で参加してくれました。そして二年生も昨年よりも気軽に話しかけてくれたり、B・B・Qの用意を手伝ってくれたり、とても頼もしい姿が見られて誇らしく思いました。

そして「この人たちが来年度も大丈夫だな」という安心感が同時にわき上がってきました。今回の縦割りHRは、一年生の初々しい姿と二年生の頼もしい姿が見れて良かったです。

(3年 小山内優介)

情報掲示板

各学校からのお知らせ

風薫る季節。さまざまなイベントが行われ、たくさん笑顔がはじけました。

幼稚園

5月27日(金)

春の遠足(年長)



5月27日に年長組は太白山自然観察センターへ行ってきました。今回案内して頂いたレンジャーの方はなんと尚綱幼稚園卒園で共に太白山を探検し、自然の面白いことや不思議なことを沢山教えて頂きました。サッカーボールのような木の実はヒノキの実であること、楓の木の種はひげの形に似ていることなど30分近く歩きましたが子どもたちは夢中になって森を散策し、レンジャーさんの一言や動作に釘付けでした。身近な草花や虫もいたので「幼稚園に帰ったら見つけよう」と張り切る子どもたち、春の遠足を十分に楽しんだ様子でした。

(幼稚園教員 花海やよい)

5月12日(木)～5月14日(土)

サイエンスキャンプ



私はサイエンスキャンプで色々なことを学びました。大和ハウスの方のお話を聞き、環境について、とても勉強になりました。ニチレイフーズと、ことりハウスでは、自然と人間との関わりを学びました。プレゼンテーションでは、学んだことをまとめることができ、伝えたいことを伝えることができました。

この3日間で、環境のことや植物、動物など色々なことを学ぶことができました。それに、3日間クラスの皆と過ごして、とても仲間が良くなったと思います。とても充実した3日間で、良い経験になりました。

(1年 小川結)

6月8日(水)

花の日礼拝



子ども達が持ち寄った沢山の花とその香りに包まれながら、大学礼拝堂で花の日礼拝を守りました。元尚綱幼稚園・園長、鶴岡順子先生のお話では先生が育てている枝豆の苗を見せて頂き、立派に育っている苗に子ども達も驚いていました。また、「どんなにちいさい」という讃美歌を子ども達と保護者が一緒に讃美し、神様がすべてのものを守り、育て、愛して下さることを感じたひと時でした。小さな種が、やがて花を咲かせ実を結ぶように、子ども達もすくすくと育って欲しいと思います。

(保護者 金野美咲)

5月16日(月)

花の日礼拝・施設訪問



5月16日に花の日礼拝と病院・施設訪問が行われました。礼拝では尚綱教会の田所義郎牧師がお話してください、たくさん花に囲まれて共に神の恵みに感謝する特別な時となりました。施設訪問では、老人ホームの方々と歌での交流をしました。私がお話した方は96歳のおばあさんでした。どんな話が広がっていき、うれしかったし、楽しかったです。一緒に歌を歌っていくにつれて、アイコンタクトができるようになり、笑顔になりました。私は宗教委員なので、お礼の言葉をいう役割がありました。ホームの方々の温かい拍手に緊張がほぐれ、心が和みました。次の訪問も楽しみです。

(1年 佐藤璃々羽)

創立60周年記念講演会

6月18日(土)

尚綱学院大学附属幼稚園は今年で創立60周年を迎えました。そのオープニングにお茶の水女子大学教授、文京区立お茶の水女子大学子ども園園長宮里暁美先生による講演を6月18日(土)に大学5G講義室で催しました。



演題は「今、幼児期の教育に求められるもの、自ら育つものを育てようとする心」です。保育をを目指す学生や現場の保育者、同窓会そして保護者の皆さんなど180人余が参加しました。元当幼稚園の園長先生や教頭先生をはじめ旧職員も集まり、会場は互いに再会を懐かしむ和やかな雰囲気になりました。当園は創立時からお茶の水女子大学附属幼稚園が展開した「子ども中心の幼児教育」を道しるべに保育を展開した歴史を持ちます。その原点である幼稚園で副園長をなさっていた先生です。そこで展開されていた保育の姿を子どもたちの映像を交えて語っていただきました。映像一つ一つに宮里先生の子どもに向ける優しいまなざしが伝わってきました。子ども一人一人の何気ない姿の中に「自ら育つ」を保育者が見つけることが子どもを、そして保育者をも育てることになると話されました。育てるのではなく自分で育つて行くことにはなく自分で育つて保育者でありたいと、改めて気付かせてもらった講演でした。会場からも沢山の感想や質問があり、その多くは先生の話を聞いて自分の保育を見直す機会になったとのことでした。学生からもほほえましい質問があり、時間をオーバーして丁寧に答えたいいただきました。

(幼稚園園長 岩倉政城)

5月20日(金)

春季生徒総会・中総体壮行会



5月20日に春季生徒総会が行われました。協議事項は昨年度生徒会総括、今年度の生徒会および各委員会の目標と方針、昨年度の会計決算報告、今年度の会計予算承認、そして尚綱祭、公開理想協についてと大変充実したものでした。特に尚綱祭は、新校舎での初めての開催となり白熱した協議になりました。生徒総会の後、6月11日から始まる中総体の壮行会が行われました。出場する剣道部、バスケットボール部、バドミントン部から激励をいただき文化部からはエールが送られました。一人一人悔いのない結果を残せるように頑張ってください。

(3年 草野結史)

6月3日(金)

陸上記録会



6月3日に宮城野原陸上競技場で、陸上記録会が行われました。今回の大会では、大会新記録がまた一つ出ました。他の競技では、大会新へと迫る記録を残した人もいて、素晴らしい大会だったと思います。

私は、個人総合優勝という一つの目標を達成できたのは何よりですが、クラスで目指していたチームワーク賞とクラス対抗リレー1位を取ることができて、とてもうれしかったです。今回の大会で、クラスの一体感がさらに高まったと思います。このチームを大切にしていきたいです。

(3年 今野侑輝)

高等学校
4月22日(金)
運動会



4月22日(金)にシエルコム仙台にて、尚綱学院高等学校運動会が行われました。昨年に引き続き、開催の時期が早かったため、生徒会執行部では何度も話し合いを重ね、企画の難しさを実感しながら準備を進めてきました。

当日、男女混合の競技で大いに盛り上がり、運動会後にアンケートを実施したところ、「早い時期にクラスが団結できた」「クラスに馴染めるきっかけとなった」などたくさんのお意見を頂きました。生徒会執行部、先生方をはじめ力を貸して下さいました方々に感謝します。(行事企画委員長 3年 北野原 亜季)

特進学習合宿
4月28日(木)～5月1日(日)



今回の学習合宿は、私たちにとって最後の学習合宿となりました。いよいよ受験の年ということでも、クラスの中でも少し緊張感が出る場面が増えてきました。

そんな学習合宿を終えて私が思うことは、「これからだ」ということです。模試や東北大学の過去問を解く中で自分の現在地を再確認しモチベーションが上がる中で、先生方の「学習合宿はきっかけにすぎない」という言葉が改めて実感されました。これから受験へと向かう中で、この学習合宿をきっかけとしながら日々勉強を積み重ね、合格を勝ちとれるよう精進していきたいです。(3年 大友明啓)

演劇部 単独公演 T.W.O
5月3日(火)



5月3日の公演を終えわたしが感じたのは達成感ともう皆で部活ができないという寂しさでした。

今回の公演に向けたし達は部員一丸となって稽古に取り組んできました。それぞれが自分のやる事は何かを考え25人で一つの舞台をつくり上げ、2回行われた上演に全てを注ぎ込みました。来てくださったたくさんの方々からとても嬉しい言葉を頂き、今までかけてきた時間は無駄ではなかったと強く思うことができました。ぶつかったり、落ちこんだり、楽しかったりいろいろなことがありました。それでも最後に皆で笑顔で集合写真を撮ることがわたしにとっての最高の思い出です。(3年 進藤 緑里)

クリスト教週間・講演会
5月19日(木)



5月19日(木) 佐藤彰先生による講演会が行われました。

テーマは「神様は、あなたを愛している」でした。佐藤彰先生は、福島原発に1番近い教会の牧師先生で、東日本大震災の被災者の一人でもあります。今回の講演会を聞き、改めて感じたことは、「大震災は次々に私たちに大切なものを奪い去っていききました。しかしこれは神様に試されている、本当に大切なものは多くなく少しいい。助け合って生きなさい。」ということを私たちに伝えようとしたのではないかと思います。(3年 今野力)

春季生徒総会
5月27日(金)



先日行われた春季生徒総会では2016年度生徒会、執行部、各委員会目標、方針について、尚綱祭についてなど、5つの協議事項について審議しました。

今、生徒会執行部は8月26日、27日に控えている尚綱祭に向けて「NEW:」をテーマに、今までの文化祭とは一味違う新しいものにしてしようと着々と準備を進めています。新校舎になった今年度、これから行う行事は、新しい挑戦です。失敗することを恐れず、様々なことに積極的に取り組み、今後も、より良い尚綱を作っていくしたいと思います。(代議委員長 渡邊 愛)

大学

4月5日(火)～4月8日(金)

学生会主催
新入生歓迎会



4月、尚綱学院大学にも春が訪れ、不安と期待が入り混じった新入生が入学しました。私達上級生は、新入生がより良い大学生活のスタートが切れるように、4月5日～8日まで「新入生歓迎ウィーク」を設けました。クラス懇談では学生会活動や学生生活のことなどを上級生から紹介し、これから始まる学生生活を不安なく送れるようにサポートしました。最終日には、クラブ幹事会が企画・運営を

4月11日(月)

環境構想学科
建築のしごとセミナー



建築のしごとは多種多様です。学科での学びを活かして活躍することが出来る場を知るために、「建築のしごと」セミナーを企画しました。今回は、生産設計を主力業務としている設計会社の方をお招きし、建築業界の仕組みやそれぞれの役割について説明していただきました。

セミナーに参加したのは、環境構想/生活環境学科の2年生から4年生までの25名。学生たちは、自分たちが学んでいるCADにより施行図が作成されるというお話しに目を輝かせていました。また、大きな建設プロジェクトに関わることが出来る点にも魅力を感じたようです。環境構想学科では、様々な業界を対象とした「しごとセミナー」をこれからも実施していく予定です。(環境構想学科 進路就職担当 教員 渡邊 千恵子)

熊本地震支援
対策チームの発足



2016年4月14日に発生した熊本地方を震源とする地震に伴い、本学でも何らかの形で支援ができないかという考えのもと、学長を中心とする尚綱学院大学熊本支援プロジェクト(略称 SKET)が発足しました。4月の下旬に2回、学生会、学内ボランティアサークルTASUKI、尚綱YMCAのメンバーが集まり、今できることやメンバーリストで情報を共有することなどを話し合いました。当面できることとして、募金活動を開始し、学内で数回にわたって募金を実施しました。今後は何が出来るかを慎重に検討しながら、尚綱としてできることを考えていきます。(副学長 水田 恵三)

2015年度
大学生進路状況

昨年度本学の内定率は97.6%と過去最高を更新しました。きめ細かな個別面談に重点を置き、公務員講座・SPI講座・エッセル講座・フットショップ講座など各種講座を無料で開講し、更に就活直前の就職合宿を企画...と、様々な取り組みが実を結んだものと思われまます。1、2年次から「今の自分、10年後の自分、理想のライフスタイル」を考える機会をつくり、就職に対する意識・関心を高めて貰ったりもしています。今後とも、一人ひとりの希望が実現するよう支援を続けていきます。(進路就職課長 中村 節子)

2016年3月卒業生の進路状況(2016.5.1現在)

| 学 科 | 進学・就職希望者数 | 進路内訳 | | 内定者合計 | 内定率 |
|--------|-----------|-------|-----|-------|--------|
| | | 就職内定者 | 進学者 | | |
| 表現文化学科 | 50 | 44 | 0 | 44 | 90.0% |
| 人間心理学科 | 72 | 65 | 4 | 69 | 97.2% |
| 子ども学科 | 86 | 86 | 0 | 86 | 100.0% |
| 現代社会学科 | 62 | 61 | 0 | 61 | 100.0% |
| 生活環境学科 | 36 | 34 | 0 | 34 | 97.2% |
| 健康栄養学科 | 76 | 75 | 0 | 75 | 98.7% |
| 計 | 382 | 365 | 4 | 369 | 97.6% |

2015(平27)年度 尚綱学院後援会収入支出決算書

Table with 3 columns: 収入総額, 支出総額, 差引次年度へ繰越

繰越金内訳 Table with 2 columns: 項目, 金額

収入の部 Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差異, 摘要

支出の部 Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差異, 摘要

基本金会計 Table with 3 columns: 項目, 収入, 支出



2016(平28)年度 尚綱学院後援会収入支出予算書(案)

Table with 3 columns: 予算額, 前年度予算額, 差異

収入の部 Table with 5 columns: 科目, 予算額, 前年度予算額, 差異, 摘要

支出の部 Table with 5 columns: 科目, 予算額, 前年度予算額, 差異, 摘要

基本金会計 Table with 3 columns: 項目, 収入, 支出

後援会

6月4日(土)

後援会総会



太田副会長の礼拝で開会、高橋会長挨拶では、昨年一年を振り返り、中高礼拝堂の素晴らしいに感...

激し5,000万円 円寄附ができたことに改めて皆様への感謝の意を表すとともに、創立125周年においても、学院に役を立てることを検討したいと述べられました。



浙江越秀外国語学院との協定調印式



魯迅の故郷でもある、中国浙江省紹興市に立地する浙江越秀外国語学院と尚綱学院大学が、4月21日(木)に協定締結調印式を江陽グラウンドホテルで行いました。

臨床・心理士実習棟の完成



2016年5月12日午後1時から1時間ほど、建築業者のサンホーム様、院長、常務理事、大...

管理栄養士国家試験合格状況について

3月20日実施の第30回管理栄養士国家試験の合格発表が5月10日ありました。本学では、77名の新卒者中65名が受験者し55名が合格しました(合格率84.6%)。今回の試験から応用問題が10問増えたこと、さらに一部の科目で出題形式が変更になったことなどが影響し、管理栄養士養成課程新卒者の全国平均合格率は昨年の95.4%から85.1%へと大幅に低下しました。

同窓会「コーナー」

◆同窓会総会・懇親会報告
2016年度同窓会総会が5月21日(土)江陽グラウンドホテルにて開催されました。理事長、学院長の佐々木公明先生をはじめ、沢山の先生方、各支部の皆様、総勢128名の出席者となりました。

◆同窓会総会・懇親会報告
新緑の美しい5月21日江陽グラウンドホテルにて今年度同窓会総会を開催しました。理事長・学院長先生を始め、新旧の学校関係者と多くの同窓生と共に尚綱愛に満ちた時間を過ごしました。



◆八三三のご案内
創立者フゼル先生を偲び墓前礼拝を守っております。皆様のお参加をお待ちしております。

会計顧問

- 後藤勉
丹野英機
後藤勉
丹野英機
後藤勉
丹野英機
後藤勉
丹野英機

議事

- (1)2015年度活動報告
(2)2015年度収支決算報告
(3)2016年度活動計画(案)
(4)2016年度収支予算(案)
(5)2016年度役員、代議員改選について
(6)その他

2016年度役員・代議員

- 会長 高橋脩
副会長 太田喜一郎 氏家道子
顧問 藤倉真一 佐藤正人

後援会事務局長

- 齋田尚子
事務員 井出綾